



SERVICE INFO



取り付けに関する注意事項

湿式ダブルクラッチトランスミッション用デュアルマスフライホイール (DMF)

メーカー： アウディ
 セアト
 シュコダ
 フォルクスワーゲン

LuK RepSet： 415 0711 09
 415 0723 09
 415 0727 09
 415 0732 09
 415 0736 09
 415 0740 09
 415 0744 09



図 1：整備のたびに DMF の内スプラインにグリースを塗布

湿式デュアルクラッチトランスミッションを搭載した自動車では、特殊な仕様の DMF が使用されています。一体化された摩擦面を持つ二次マスがフランジの代わりに使用されている点が、標準的な仕様と異なります。フランジは、デュアルクラッチとのスプライン接続からエンジントルクを伝達します。

スプラインは、トランスミッションがほぼ完璧な位置でエンジンに搭載されている最適な状況でのみ動作します。

ギアボックスのドエルが破損、変形または紛失したり、ベルハウジング表面領域に部品が閉じ込められたりした場合、トランスミッションの取り付け時に角度またはラジアルオフセットが発生することがあります。これにより、スプラインに非常に高い負荷が掛かり、長期的には早期摩耗やアイドル状態でのノイズの発生を引き起こす可能性があります。

DMF を交換する際、シェフラーオートモーティブアフターマーケット部門は、以下の事項を順守することを推奨します。

- ・必ずパイロット軸受を交換してください（新しい DMF パッケージに同梱）。
- ・スピゴットおよびデュアルクラッチのスプラインをきれいにし、摩耗がないか確認し、破損が見つかった場合は交換してください。
- ・DMF のスプラインに耐熱グリースを塗布してください（図 1）。潤滑剤は自動車メーカーの仕様に準拠している必要があります。情報が見つからない場合は、MoS₂ を含む耐熱性、耐老化性のある高性能グリース（たとえば Castrol OlistalLongtime 2 または 3）を使用できます。
- ・ギアボックスのドエルが破損または紛失した場合は、交換が必要です。
- ・エンジンのギアボックス取付板が正しく取り付けられていることを確認し、破損している場合は交換してください。
- ・トランスミッションの取り外しおよび取り付け時には適切な昇降装置を使用してください。ハウジングが完全に接触するまで、エンジンとトランスミッションを手で接続してから、ベルハウジングのボルトを取り付けてください。

自動車メーカーの仕様を順守してください！



SCHAEFFLER

REP>XPERT